

令和 6 年度知立市防災会議 議事概要

1 日時及び場所

日時：令和 7 年 2 月 13 日（木） 午後 3 時 00 分～午後 3 時 30 分

場所：知立市役所 第 2・3 会議室

2 出席者及び欠席者

（出席者：21 名（内オンライン参加者 3 名） 欠席者：3 名 欠員：1 名）

○出席者

石川 智子（知立市長）※会長

藤澤 智史（陸上自衛隊中部方面特科連隊第 2 大隊）※代理 第 5 中隊長 児島 知則

佐治 幹夫（愛知県西三河県民事務所 所長）

松田 靖（愛知県安城警察署 署長）※代理 警備係長 小棚木 健一

小森 和也（衣浦東部広域連合知立消防署 署長）

武田 大吾（中部電力パワーグリッド株式会社刈谷営業所 所長）

本多 裕治（西日本電信電話(株)東海支店 設備部長）

※代理 災害対策室長 渡辺 恒

小野 貴司（東邦ガスネットワーク（株）地域計画部刈谷事業所）

※代理 チーフ 落合 哲央

中村 隆（(社)愛知県エルピ-ガス協会西三河支部三河中央分会知立地区地区長

宮本 史生（刈谷医師会知立支部代表）

新美 徳洋（知立市薬剤師会 会長）

久田 邦博（知立市歯科医師会 会長）

近藤 ひろ子（名古屋市港防災センター防災教育アドバイザー）

伊藤 将司（知立市自主防災会連絡協議会 会長）

高橋 敦子（知立市社会福祉協議会 会長）

中川 敦（知立市商工会 理事）

田中 寛孝（あいち中央農協知立地区担当理事）

高木 一恵（防災ママかきつばた 代表）

内藤 瑤（特定非営利活動法人 愛知ネット）

水谷 弘喜（知立市副市長）

宇野 成佳（知立市教育長）

○欠席者

丸山 晋二（愛知県衣浦東部保健所 所長）

竹内 久敬（愛知県知立建設事務所 所長）

公文 保（知立市消防団 団長）

（順不同・敬称略）

○事務局（危機管理局 安心安全課）

危機管理局長 篠原 源晴

安心安全課

課 長 佐藤 洋一郎

防災係長 杉浦 奏太郎

防 災 係 主査 神谷 泰光

防 災 係 主事 中根 祐介

3 議 題

- ・令和6年度知立市地域防災計画の修正について
- ・令和6年度知立市水防計画の修正について

午後3時00分 開会

○会長（市長） あいさつ

- ・令和6年は能登半島地震に始まり、災害の多い年となった。
- ・運用開始以来初となる、「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表され、社会的にも大きな注目を集めた。知立市としての対応を報告した。
- ・本日の防災会議の議題である「令和6年度知立市地域防災計画・水防計画」は、知立市の防災体制の根幹をなすものであり、当市の防災対策を推進するため、皆様のお力添えをいただきたい。

○事務局（安心安全課長：佐藤）

- ・委員の皆様のご紹介は、時間の都合により手元の名簿での紹介にかえた。
- ・その後の進行は、知立市防災会議条例第3条の規定により、本会議の会長は市長が務め会務を執り行うこととなっておりますので、市長に議事の取り回しを依頼した。

○会長（市長）

- ・「令和6年度知立市地域防災計画の修正について」を事務局より説明を求める。

○事務局（安心安全課：神谷）

資料に基づき説明。

○会長（市長）

- ・委員に対し意見・質問などを求める。

○近藤ひろ子委員（名古屋市港防災センター防災教育アドバイザー）

- ・災害ケースマネジメントについて始まったばかりで具体的な検討までは大変だと思うが市役所内部の各課が連携する必要があるが、現時点ではこういった課を想定しているか。

該当箇所：地震災害編 71、221 ページ、風水害編 53 ページ 191

- ・知立市内の保育園・幼稚園等の保育士・教諭対象の防災研修（講話・HUG など）を、10

数年実施されておられることは、特筆すべきことだと考える。

- ・避難所として、保育園・幼稚園等を考えたときに、トイレも椅子もテーブルも小さく、一般の方たちの避難所としては不都合な点が多いように思われる。

一方で、小さいお子さんのいるご家族が避難所に避難された場合、小さいお子さんの泣き声や話し声などに対して「うるさい！親が付いているのに何してるんだよ。」と怒られ、避難所を出たという話もよく聞かれている。

- ・提案として、避難所に指定されている保育園・幼稚園等を「乳幼児優先避難所」とされてはいかがでしょうか。そうすれば、小さいお子さんのいるご家族同士で安心して避難生活を送ることができるし、子どもたちも不便なく生活でき、ストレスが少なくなります。

○事務局（安心安全課：中根）

- ・災害ケースマネジメントについては内容が多岐に及ぶため福祉部局、保健部局、住宅部局、税務部局、など多くの部局と協力して取り組むこととなると考えている。

- ・現状では、知立市業務継続計画において各課で協力しながら被災者支援の取組を実施する体制となっております。災害ケースマネジメントの検討を通じて機能強化を図り、外部の関係機関の皆様と協力しながら取り組んで参りたいと考えております。

- ・乳幼児優先避難所について大変参考にある意見をいただきありがとうございます。

- ・乳幼児優先避難所について、実災害時に小さな子供がいる方が避難をためらうような状況を改善するために非常に有効と思われます。

現状の指定避難所を乳幼児避難所とする際の課題等を検討し今後、調査研究に努めて参ります。

○高木 一恵（防災ママかきつばた 代表）

- ・災害中間支援組織はまだ県も立ち上がっていないが、県の立ち上げた組織についてか市として独自で立ち上げることになるか。

○事務局（安心安全課：杉浦）

- ・まだ具体的な検討まで至っていない。今後、災害中間支援組織について様々な取り組みが実施されることとなると思われるので調査研究を進めていく。

○会長（市長）

- ・「令和6年度知立市地域防災計画の修正」については、原案のとおり、修正することが承認された。

○会長（市長）

- ・「令和6年度知立市水防計画の修正」について、を事務局より説明を求める。

○事務局（安心安全課：神谷）

資料に基づき説明。

○会長（市長）

- ・委員に対し意見・質問などを求める。

- ・「令和6年度知立市水防計画の修正」については、原案のとおり、修正することが承認さ

れた。

- ・議題の審議を終了した。

○事務局（安心安全課長：佐藤）

- ・慎重審議ありがとうございました。
- ・これもちまして令和６年度知立市防災会議を終了します。

午後３時３０分 閉会